

将来ビジョン及び必要な取組・事業

提案主体名	京都市	※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入してください。				
提案プロジェクト名	京都の先進技術を活かした「スマートコミュニティ実現」プロジェクト(仮称)	※同一主体で複数の提案をする際は別名称としてください。				
都道府県名	京都府	※複数の都道府県にわたる場合は「、」で区切って記入してください。				
対象地域	市町村名 京都市	※複数の市町村にわたる場合は「、」で区切って記入してください。 ※特定の地区を想定している場合は、それも合わせて記入してください。				
① 関連する分野	環境 (次世代エネルギー) 超高齢化 () その他 (観光の質の向上)	※国際連携・国際化に関する事項は、分野ではないため、「その他」欄に記載しないでください。				
② 将来ビジョン(環境価値、社会的価値、経済的価値の創造に関する総合的な目標(2050年を見据えた上での2020年、2030年の姿))	※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。					
「環境未来都市」構想において指向される「豊かで快適に暮らすことができる持続可能な社会」を実現するために不可欠な要素となる「スマートコミュニティの構築」を展開する京都市ならではの次世代エネルギー・社会システムの構築を目指す。						
③ 将来ビジョン(②に記載した目標の実現のための取組の基本的な考え方)	※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。					
太陽光をはじめとする再生可能エネルギー、次世代自動車や地域エネルギーマネジメントシステム等と組み合わせたスマートコミュニティ(次世代エネルギー・社会システム)について、年間約5000万人が訪れる国際観光都市であるという本市の特性を踏まえつつ、地域特性に応じて構築する。						
④ 将来ビジョンの実現のために5年以内に必要となる具体的な取組・事業(技術・システム、サービス、仕組み等)						
番号	取組・事業の名称	取組・事業の概要	取組・事業の期間	実施主体・運営主体	価値、分野の種類	国の支援の必要性
	※異なる名称を付けてください。	※500文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。		※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入するとともに、それぞれの役割を()内に記入してください。		※必要性がある場合、「○」を記入してください。
(1)	らくなん進都におけるスマートコミュニティの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○EV用充電設備に関する情報通信システムの開発 ・カーナビ・携帯電話等の端末を活用したEV用充電設備への誘導 ○EVバス導入(京都駅・らくなん進都直結EVバス) ・公共交通機関であるバスの全国に先駆けたEV化。太陽光発電による蓄電池を併設した急速充電器の設置、バスの現在位置表示等システムを導入 ○ICTを利用した新交通システムの展開 ○EVタクシー観光の促進 ○EVカーシェアリングの事業化・EVレンタカー整備 		行政、事業者	環境価値、マイカー利用の抑制・再生可能エネルギー導入(CO2削減) 経済的価値、観光推進による経済効果 社会的価値、整備エリアの魅力向上	○
(2)	岡崎地区におけるスマートコミュニティの構築	<ul style="list-style-type: none"> ○京都会馆の再整備 ・BEMS等先進的な環境・エネルギー技術の導入 ・屋上緑化、太陽光等再生可能エネルギーの活用 ○ゼロエミッションストリート ・再生可能エネルギーを活用した多言語デジタルサイネージ、LEDによる光の回廊、ドライミストシャワー装置、EV急速充電設備の設置、エリア内のガソリン車排除、アクセスEVバス運行、疏水を利用した小水力発電など ○Green-Zoo(ふん尿・食品残渣などバイオマスほか太陽光など再生可能エネルギーを活用した新しい動物園の展開) ・ネコワールド：屋上緑化 ・アフリカの草原：屋上緑化、地域産木材の活用、コンポスの設置 ・管理棟・動物病院：ソーラーパネルの設置、雨水利用、地域産木材の活用 		行政、事業者	環境価値、マイカー利用の抑制・再生可能エネルギー導入(CO2削減) 経済的価値、観光推進による経済効果 社会的価値、整備エリアの魅力向上	○
⑤ ④に記載した技術・システム等をインテグレートして実現するイノベーションの内容	※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。					
ICTを活用した新たな観光情報提供・温室効果ガス排出削減						